

令和7年度 第2回社会教育委員会議 概要

開催日時	令和7年11月25日(火)午後7時30分～
開催場所	市役所4階会議室
出席した委員	10名出席(3名)
出席した職員	社会教育課長・参事・課長補佐・指導主事
資料	<ul style="list-style-type: none">・柏原市社会教育フォーラムについて・中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会・令和8年 柏原市成人式 ～はたちの集い～・令柏原市生涯学習推進計画の前期評価について・令和7年度「柏原市生涯学習推進計画」前期評価について・近畿地区社会教育研究大会「和歌山大会」の中止について・市民文化センター・リビエールホール整備方針に関する市民説明会開催について

【会議の要旨について】

1. 開 会

出欠確認 ⇒ 10名出席(委員の過半数の出席を確認)

2. 議長あいさつ

- ・社会教育委員全国大会について、予定の紹介。
- ・令和8年10月28、29、30日(一般参加は29日、30日)に開催。
- ・テーマ「学ぶってオモロイヤン つながるってええやん 地域のことはまかしとき」
- ・研究主題「多様な人材・次元をつなげる社会教育～学びを社会の活力に～」

3. 議 事

(1) 柏原市社会教育フォーラムについて(資料1)

【事務局より説明】

- ・資料1に沿って、フォーラムの概要を説明。
- ・各団体への案内チラシはそれぞれの団体会議にて配布していつている。
- ・広報かしわら1月号にも掲載し、一般募集も行う。

- ・まとまった数、チラシが必要であれば事務局まで連絡を。

【意見・質疑】

- ・社会教育団体等に属していない方も参加できるかたちにするのか。
→地域づくりに関心のある方に広く参加いただけるよう、団体に属していない方にも周知し、募集する。申込フォームの「団体」入力欄を任意に変更する。
- ・社会教育委員は申込不要。基本的には参加する。
- ・グループディスカッションでは、社会教育委員が各グループに分かれて、話の中心となり進行する。

(2) 中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会（資料2）

【事務局より説明】

- ・資料2に沿って中河内・南河内地区社会教育委員研究協議会について説明。
- ・令和8年2月18日(水)藤井寺生涯学習センターにて開催。

【意見・質疑】

- ・委員2名参加希望。

(3) 令和8年 柏原市成人式 ～はたちの集い～（資料3）

【事務局より説明】

- ・資料3に沿って成人式～はたちの集い～について説明。
- ・参加者は400名程度を見込んでいる。(対象者の70%)
- ・リビエールホール休館のため、柏原中学校開催。
- ・舞台スペースの関係もあり、議長・副議長のみ参加、登壇。

(4) 柏原市生涯学習推進計画の前期評価について（資料4）

【事務局より説明】

- ・柏原市生涯学習推進計画の冊子に沿って、計画の目的、基本理念、基本施策を説明。
- ・前期評価として、各課から令和4年度から令和6年度の主な実施状況、自己評価及び事業の継続などの調査を実施。各課からの報告をまとめたものを資料4として配布しているので、その内容について、意見や疑問等を伺う。
- ・他課の事業内容等に関わる質問に関しては、担当課に確認後、回答する。

【意見・質疑】委→委員 事→事務局

- ・委「31-11 青少年育成団体活動支援事業」について、事業内容で「地域コミュニティの衰退に対応」とある。市こ連の登録こども会が減少しており、今年度は自主財源で活動をしている。自己評価Aとなっているが、その理由を伺いたい。
→事今回の評価期間は令和4年度から令和6年度の内容となる。令和7年度の

内容については、次回の評価になる。

- 委「44-5 青少年育成団体活動支援事業」のリーダー指導者会が主催する講習会について、具体的な内容やその成果、参加人数等について伺いたい。
 - 委そもそもジュニアリーダー講習会は、こども会から参加していたが、現在は学校を通して案内チラシを配布し、広く参加者を募っている。
 - 事本項目の評価基準は回数だが、担当と相談し、目標値に参加人数等を加えることを検討する。
- (委)「44-3 スタディ・アフター・スクール(S A S)事業」はどんな事業なのか、放課後児童会との違いを含めて伺いたい。
 - 委S A Sは、放課後に参加希望児童を集めて、大学生が宿題等の学習支援を行う事業。放課後児童会は以前で言うところの学童保育。現在S A Sには放課後児童会の児童も参加が可能となっている。
- 委「46-4 体育施設管理運営事業」の堅下北スポーツ広場だが、以前の説明会では良いものができそうな感じであったが、その後の財政状況によりその時の説明から変更があるのであれば説明がほしい。
 - 事担当課に確認後、とりまとめて回答。
- 委「46-4 体育施設管理運営事業」のスポーツ施設について、指定管理者制度導入により、どのような市民サービスの向上が図られたのか伺いたい。
 - 事担当課に確認後、とりまとめて回答。
- 委「30-6 放課後児童会運営事業」について、放課後児童会が学校の校舎内に移動とあるが、以前は難しかったと認識しているが、今は問題ないのか伺いたい。
 - 事共働き家庭の増加により、放課後児童会加入児童数が増えており、プレハブ施設だけでは賅えないため、子育て支援課と学校とが協議して学校施設を使用している。
- 委「31-13 不登校児童生徒適応事業」について。地域には主任児童委員がいるが、学校と連携し、不登校の子どもに訪問するなどの支援ができないかと話があがっていた。
 - 委各学校において、不登校は喫緊の課題だと認識している。今回の主任児童委員からの申し出については、校園長会等の機会に、各学校に伝えたい。
- 委「34-6 交通安全対策事業」について、来年から自転車のルールが変わるが、子どもたちだけでなく、大人にもしっかりその内容を周知する方法を検討してほしい。
 - 委警察も検討しているようだが、大人対象にはまだ難しいよう。ただ、来年度から中学生対象に自転車の乗り方や交通ルールについて説明する機会を設けてくれる予定。
- 委「42-6 コミュニティ・スクールの設置」について、柏原には健全育成会があり、導入しやすいと思うが、進んでいないように感じる。どうなっているのか伺う。
 - 委そのような状態なら、評価はBではなくCではないか。

- 事**社会教育課としては、地域活動を行う母体として健全育成会があり、今も活発に活動いただいているのは認識しているが、学校運営協議会は学校に設置するものであり、社会教育課だけで進められるものではないと認識いただきたい。
- 委**どこが旗振り役になるのか。
- 事**学校主管課(指導課)と生涯学習主管課(社会教育課)が課の枠を超えて協働しながら進めていくかたちが望ましい。
- 委**検討中だということはわかったが、どのようにどんな検討をし、どう進めていくのか、今後の報告を期待している。

4. 報告事項

(1) 近畿地区社会教育研究大会「和歌山大会」の中止について (資料5)

【事務局より説明】

- ・資料5に沿って、近畿地区社会教育研究大会「和歌山大会」の中止について説明。
- ・来年度は大阪大会。

【意見・質疑】

- ・来年度の大阪大会は、全国大会を兼ねるが、各市町村から参加できる枠が限られるのではないか。
- ・全国大会の会場は堺市のビッグアイ。分科会は新梅田研修センターと中ノ島図書館。講演や大和大学の先生にお願いする予定となっている。各市町村には、分科会報告をお願いしたい。(具体的には今後)
- ・現在のところ、府からは動員を求めることはないと聞いている。逆に人数の制限がかかる可能性はある。

(2) 市民文化センター・リビエールホール整備方針に関する市民説明会 (別紙)

【事務局より説明】

- ・別紙「市民文化センター・リビエールホール整備方針に関する市民説明会」について、今回の整備について、その経緯や今後の方針について説明。

※内容は柏原市WEBサイトを参照

[\(https://www.city.kashiwara.lg.jp/docs/2025111300038/\)](https://www.city.kashiwara.lg.jp/docs/2025111300038/)

【意見・質疑】

- ・複合施設の完成はいつか。
- 令和13年予定です。
- ・リビエールのその後の活用についてはどうなっているのか。
- 他の公共施設の転用やサウンディング調査などを行い民間活用の可能性を含めて検討していく。

- ・公民館/図書館についてはどうなるのか。
→1月4日から休館する。代替施設として、堅下合同会館・国分合同会館等の活用をお願いします。
- ・ホールは500人規模になってしまうが。
→現在の大ホールの稼働率等を鑑みても、500人規模のホールが適正である。
- ・成人式は今後も新しい施設ができるまで柏原中学校で実施するのか。
→今回の成人式がうまくいけば、そうなる可能性が高い。

(3) 各委員所属団体の活動内容

- ・柏原市総合フェスティバルが11月1日(土)にあったが、その日に堅下北中のフェスタが実施されていた。どういう事情でそうなったのか伺いたい。
→実施日の重なりについては、社会教育課から北中健全育成会にお伝えしたが、学校行事等との兼ね合いでそのまま実施すると判断された。
- ・次回集まるのは、2月の社会教育フォーラム。各委員から声かけをいただき、数名ずつ集めていただけるとありがたい。

5. 閉 会

副議長あいさつ